

令和4年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	21	学校名	香芝高等学校
----	----	-----	--------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	シトラスリボンプロジェクト
教育課程上の位置付け・目標又は活動のねらい	生徒会活動として、全校生徒に活動の趣旨を説明し、生徒会役員、ボランティア部、有志生徒を中心に、誰にとっても住みやすい社会とは何かを考えることを目標に行った。
連携・協働相手	香芝市役所、森本眼科、岡本歯科医院、さない内科整形外科
地域と共有している目標・課題等	差別や偏見の無い、誰にとっても住みやすい社会の醸成について生徒が発信し、地域住民と共に考える機会となることを目標に行った。
取組・活動の内容（生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など）	
<p>シトラスリボンプロジェクトについて、生徒会役員とボランティア部が中心となって、全校生徒に趣旨を説明し、生徒会として賛同することを呼びかけた。有志生徒がシトラスリボンと啓発ポスターを作り、コロナ禍におけるあらゆる差別や偏見を無くし、住みよい社会を目指す取組について、地域の病院や市役所に協力をお願いした。ポスターの掲示やシトラスリボンの配布について快く協力していただいた。</p>	

2. 事業の成果と課題

面識の無い生徒同士が教え合ったり、積極的にシトラスリボン作りに取り組んだりするなど、和気藹々と活動する様子が見られ、校内の生徒同士が交流する機会となった。実際に生徒が出向き、趣旨の説明と協力をお願いをした際に、病院の先生や看護師さん、患者さんに温かい声を掛けていただいた。活動を知っていただいたことが実感でき、そのことが生徒にとって励みとなった。生徒の地域社会へ貢献しようという意識が高まった。このプロジェクトを社会の状況に合った形で発展させることが必要である。今後さらに生徒の地域社会への興味・関心を高めるために、地域とつながる活動を計画していきたい。

